

1.3.1.1_23

「買う」 尊敬語、謙讓語、丁寧語の違い

<1> 「買う」の尊敬語、謙讓語、丁寧語の表現(図)(P1,2)

<2> 「買う」の尊敬語の表現(P3,4)

<3> 「買う」の謙讓語の表現(P5)

<4> 「買う」の丁寧語の表現と参考出典情報(P6)

資料作成者: 日本語ナレッジ推進委員会第1組より作成します。

・作成メンバー: 趙偉麗、趙キン

・一次レビュー者: 姜微(組長)

最終レビュー・補記訂正者: 七五三さん

1.3.1.1_23「買う」尊敬語、謙讓語、丁寧語の違い

「買う」の尊敬語、謙讓語、丁寧語の表現

基本形

買う

類似語

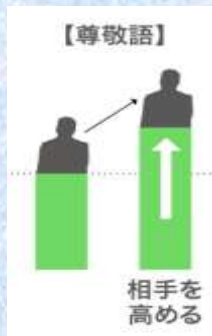
敬意を表す
方向

使用方法

尊敬語

お買いになる

お求めになる

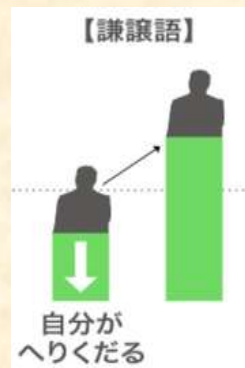


- ・相手を自分より上におき、相手を尊ぶことで敬意を表す。
- ・主に、目上の方や上司、お客様などに対する言葉遣いとして用いられる。(自分ではない人の行動に使用する。)

謙讓語

無し

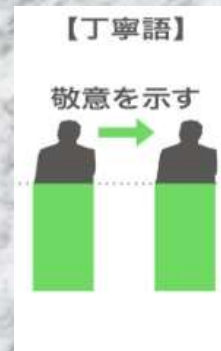
購入させていただく



- ・自分を相手より下におき、自分がへりくだることで敬意を表す。
- ・主に、自分側の行為などについて述べ、その行為が向かう先の相手を敬う言葉遣いとして用いられる。(自分の行動に使用する。)

丁寧語

買います



- ・自分と相手に上下の関係はなく、丁寧な表現を使って敬意を表す。
- ・相手にも自分にも使える。



1.3.1.1_23「買う」尊敬語、謙譲語、丁寧語の違い

「買う」の尊敬語表現：

「買う」の尊敬語表現として、「お買い上げになる」、「お買いになる」、「お買い求めになる」、「ご利用になる」、「お求めになる」があります。

㊦「お買いになる」

※日本語ではお金に関する表現は「お金」を意識させない表現にすることが多いため、「お買いになる」はあまり使われません。

◆目上の人を買う行為をする場合、目上の人「買う」行為をしたことを表現する場合は敬語で表現します。以下の例文のように「購入なさる」「お買いになった」を使うのが基本です。

- ・「部長が新しいゴルフクラブを購入なさったそうだ」
- ・「美食家で名高いA社長がお買いになったパンが部署で流行しているらしい」(※)

※二つ目の文例での「お買いになる」は、社長が「買った」ことが大事なので、「お買い上げになった」ではなく、「お買いになった」が適切です。

なお、「お買いになられる」は二重敬語となります。

㊦シーン別「買う」の敬語の文例

◆お店などでの宣伝・確認・お礼の場合の「買う」

お店などで「買う」の敬語が必要になるのは、主に宣伝や確認、お礼を伝えるときです。お客様の購入に関することなので、尊敬語を利用します。

- ・「こちらがお安くなっております。ぜひお求めください。」
- ・「こちらをお買い求めになりますか？」
- ・「お買い上げありがとうございます。」
- ・「ご利用まことにありがとうございます。」

基本的に商品が物品である場合は「お買い上げ」、サービスである場合には「ご利用」を使います。「またのご利用をよろしく願います」の場合の「ご利用」は店舗やサービスについてのことで、
「また買ってくださいね」の意になる「またのお買い上げをよろしく願います」とは使いません。



1.3.1.1_23「買う」尊敬語、謙譲語、丁寧語の違い



「買う」の尊敬語表現：

◆メールなどでの文章で書く場合の「買う」

すでに「買う」が完了していれば「ご購入」「買い上げる」が利用され、
まだ「買う」が完了していない購入希望の段階では「お買い求め」を使用します。

- ・「**ご購入**の商品につきましては～」
- ・「**お買い上げ**時のレシートが返品の際には必要となります」
- ・「**お求め**の商品ですが、生憎在庫を切らしております」
- ・「先日、**購入させていただいた**商品についての質問があるのですが」

※「ご購入」は丁寧な意味をもった言葉として使いやすい表現です。ただし、口語で使うと固い印象を与えるので注意しましょう。

※「買う」は現在進行形で「買っている」と表現されることはほとんどなく、それに対応する尊敬語も使われません。

※「買う」の敬語で注意したいポイント：「買われる」は使わない方が良い

「買う」は文法上、助動詞の「れる」を付けることによって敬語表現となりますが、「買う」を「買われる」と表現するのはあまりよくありません。これは「飼われる」「代われる」などの同音異義語が多く、内容によっては混同を招くこともあるためです。



1.3.1.1_23「買う」尊敬語、謙讓語、丁寧語の違い

「買う」の謙讓語表現：

文法上、厳密には「買う」の謙讓語は「買わせていただく」ですが、使用する機会がほとんどないため、事実上はないものと考えて問題ありません。

※また、「購入させていただく」という謙讓語も割と自然に使われています。この場合は「ご購入」としないように注意してください。

◆目上の人に何かを買ってあげる場合の「買う」

特殊なケースですが、目上の方やお客さまにお土産やプレゼントを買ってあげる場合には、「買う」を謙讓語で表現する必要があります。

「営業先にもお土産を買ってあげた」という表現では、事実であっても自分がとても偉そうに聞こえてしまいます。相手に対して敬意を示すためには、以下のような使い方が適切です。

- ・「営業先にもお土産を**買って(購入して)**さしあげた。」

「買う」そのものを敬語にするのではなく、「～してあげる」の部分を敬語や丁寧語にすることで敬意を示します。



1.3.1.1_23「買う」尊敬語、謙譲語、丁寧語の違い

☞ 「買う」の丁寧語表現：「買います」

例文：

- ・「テレビを買います。」
- ・「食べ物を買います。」
- ・「その本を2割引で買います。」

☞ 参考出典情報

<1>「買う」の敬語でありがちな間違いと正しい表現方法

<https://www.taishoku-a.net/language/kau-keigo.html>